

第446号 2018年4月2日
弘前大学総務部総務広報課

イベントのお知らせ

弘前大学資料館第18回企画展について（再掲）

弘前大学資料館では第18回企画展「弘前×フランス 外国語教育×フィールドワークの可能性」を2月21日より4月28日まで開催いたします。

「複数言語・複数文化教育プロジェクト（フランス語モデル）」（2014年度以降の通称：「弘前×フランスプロジェクト」）は、他の外国語教育や地域活性化に応用できるモデル構築をめざし、多言語・多文化環境になかった地方都市＝弘前で、フランス語（文化）をきっかけとした人づくり、まちづくりを試みてきました。

学会では「自分たちで創り出すフランス文化（多文化）」、「町を発見するためのフランス語（外国語）」の可能性を問いかける先行例として紹介され、新しい発想の教育研究グループが生まれたり、学生主体の学びの取り組みとして他県の教員・学生が交流研修で弘前を訪れたりし、教育研究の大学間交流につながりつつあります。その一区切りとして、関連事業も含めた4年間の取り組みの概要を紹介します。

みなさまのご来館をお待ちしております。

○弘前大学資料館第18回企画展

「弘前×フランス 外国語教育×フィールドワークの可能性」

会 期：2018年2月21日（水）～2018年4月28日（土）
（日・祝・休日は休館）

時 間：10：00～16：00

場 所：弘前大学資料館

本件問い合わせ先

- ・弘前大学資料館 電話：0172-39-3432
E-mail：jm3432@hirosaki-u.ac.jp
- ・弘前大学人文社会科学部 地域未来創生センター
電話：0172-39-3198
E-mail：irrc@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学資料館第18回企画展
「弘前×フランス」
外国語教育×フィールドワークの可能性
2月21日から4月28日まで
開館 10時から16時 日曜・祝日休館
入館無料
主催 弘前大学資料館・弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター
協賛 弘前大学
お問い合わせ先 弘前大学資料館
TEL 0172-39-3432
E-MAIL jm3432@hirosaki-u.ac.jp
www.hirosaki-u.ac.jp



学 内 掲 示 板

弘前大学出版会から新刊のご案内

【泉谷眞実・野中章久・金井源太・小野洋 共著「リサイクル・バイオ燃料が切り拓く新たなビジョン—使用済み食用油のエネルギー利用—」（A5判，90頁，定価1,620円：税込）を出版しました】

～紹介文～

暮らしの中の身近な存在である「使用済み食用油」が，人と環境に優しく頼もしいエネルギーに生まれ変わる！

リサイクル・バイオ燃料事業の最前線を分かりやすく詳述する。使用済み食用油を燃料に変える最新技術の解説，北東北での取り組み事例の調査，環境先進国ドイツでの先行例と現状の分析により，リサイクル・バイオ燃料がもつ大きな可能性を提案する。

家庭，事業者，自治体が手を携えてリサイクル燃料事業を展開するための基礎知識と有益なヒントに満ちあふれた入門書。



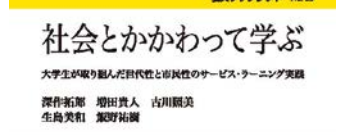
泉谷眞実・野中章久・金井源太・小野洋 共著
弘前大学出版会

【深作拓郎・増田貴人・古川照美・生島美和・飯野祐樹 著「弘大ブックレット No.13 社会とかかわって学ぶ～大学生が取り組んだ世代性と市民性のサービス・ラーニング実践」（A5判，88頁，定価1,080円：税込）を出版しました】

～紹介文～

近年，子ども・若者の地域活動や体験活動への参加が重視され，大学においても「地域を志向する学生の育成」が求められています。本書は，「市民性」（地域社会の一員としての意識）を体験的に学ぶサービス・ラーニング(Service-Learning)という教育方法を用いて，育児体験を通じて大学生たちの地域および家族についての意識を高める実践を紹介したものです。このプログラムでは，弘前大学の学生たちが，地域の一員としての当事者性について自覚し，他者への眼差しと配慮を得ることができるようになりました。大学と地域の連携，若者の地域参加を考えるためのヒントに満ちたブックレットです。

弘大ブックレット No.13



深作拓郎 増田貴人 古川照美
生島美和 飯野祐樹



弘前大学出版会

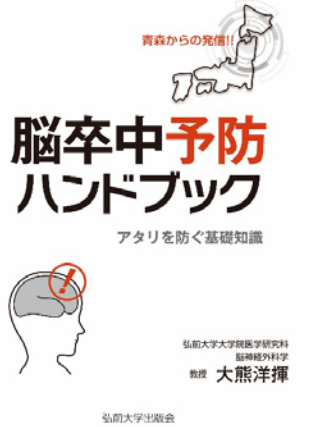
【大熊洋揮著「脳卒中予防ハンドブック —アタリを防ぐ基礎知識—」（A5判・82頁，定価1,944円：税込）を出版しました】

～紹介文～

本書では，脳に関する医学の専門家が，青森県の実情を踏まえながら，脳卒中の予防法をイラスト，写真，表を用いて分かりやすく解説しています。

全国有数の脳卒中多発県である青森県では，古来，脳卒中を「アタリ」と呼び畏れてきました。アタリは致命率が高いだけでなく，手足のマヒ，言語障害，意識障害などの後遺症をもたらします。しかし，アタリは，原因を理解して，適切な予防法を実践すれば防ぐことができる病気です。

健康と長寿を目指すすべての方々のための待望のハンドブック。



アタリを防ぐ基礎知識

弘前大学大学院医学研究科
脳神経科学
教授 大熊洋揮

弘前大学出版会

【高瀬雅弘編著「人と建物がつむぐ街の記憶－山形県鶴岡市を訪ねて(1)－」(A5判・204頁, 定価3,456円:税込)を出版しました】

～紹介文～

作家・藤沢周平がこよなく愛した故郷であり,多くの作品のモチーフともなった,山形県鶴岡市。

城下町の情趣をたたえるこの街には,武士の時代の記憶を伝えるものや,近代化の過程を映し出すものなど,数多くの歴史的建築が残っています。

そうした建物,そしてそれらにゆかりのある人びとを,同じみちのくの城下町・青森県弘前市の大学生が訪ね,積み重ねられた想いとそこに息づく物語を集めました。

形あるモノとしての建物と,そこでつむがれてきた人びとの記憶。

往時を偲ばせるふんだんな写真・資料とともに,鶴岡という街のあゆみと魅力を辿ります。

ご興味をお持ちの方は大学生協または市内の書店でお買い求め下さい。



【学内限定テキストを出版しました】

◆ 理工学部機械科学科 編

「機械科学実験・実習テキスト(平成30年度版)」
(A4判, 150頁, 定価1,512円)(本体1,400円+税【8%】)

◆ 理工学部電子情報工学科 編

「電子情報工学実験Ⅰ～実験の手引き～平成30年度版」
(A4判, 98頁, 定価1,404円)(本体1,300円+税【8%】)

◆ 理工学部機械科学科 編

「知能科学・医用科学 実験・実習テキスト
(平成30年度版)」
(A4判, 182頁, 定価1,944円)(本体1,800円+税【8%】)

◆ 理工学部数物科学科 編

「基礎物理学実験(数物科学科用の手引き)」
(A4判, 102頁, 定価864円)(本体800円+税【8%】)



受講の方は大学生協でお買い求め下さい。

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では,各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第47号」では,「発見!国立大学」において,弘前大学公式ウェブマガジン「HIROMAGA(ヒロマガ)」が紹介されています。ぜひご覧ください。

(本学関連記事掲載)最新号「国立大学第48号」

<http://www.janu.jp/report/koho/48gou.html>

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/>

その他、第45号・第43号・第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：講演会，研究発表会，部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに，下記担当にご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部総務広報課 広報グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp FAX:37-6594 内線：3029